

M&A

日本M&Aセンター

日本M&Aセンター M&A Vol.34 2013.12.9

M&A

事例に基づくM&A事例集を発刊

～「会社・社員・お客様 みんなを幸せにするM&A～事例に基づく7つのストーリー」～



日本M & A協会理事会員が500事務所を突破

M & A成功ファイル28

株式会社アベックス&ティーライフ株式会社

経営者のためのM & Aセミナー

フォトエッセイ

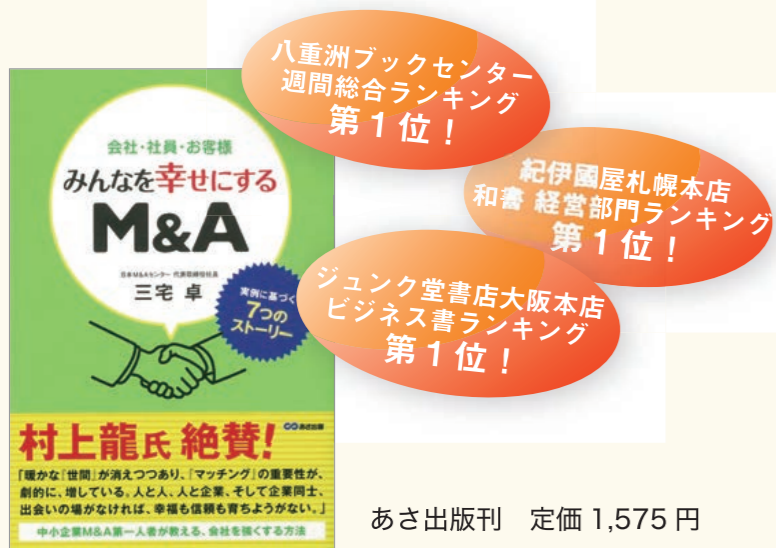
～創業者 分林会長の「古希祝賀会と感謝の会」開催～

<http://www.nihon-ma.co.jp/>

発行所/株式会社日本M&Aセンター 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内エスパイア本館19階 TEL.03-5220-5454 (代) FAX.03-5220-5455
発行人/分林 保弘 編集人/飯野 一宏

事例に基づくM & A事例集を発刊！

「会社・社員・お客様 みんなを幸せにするM & A～事例に基づく7つのストーリー」



【本書紹介】

経営者が、会社、社員、家族、お客様のために、どんなことを悩み、迷い、そしてどんな動きがあり、進むべき道(中小企業のM & A)を決断したか、実際の体験談を7つのストーリーとして紹介しています。なかなか聞くことのできない、他の経営者の本音、心情、実情を知ること、次に進むべき道が見つかります。



株式会社日本M & Aセンター 代表取締役社長 三宅 卓

著者コメント

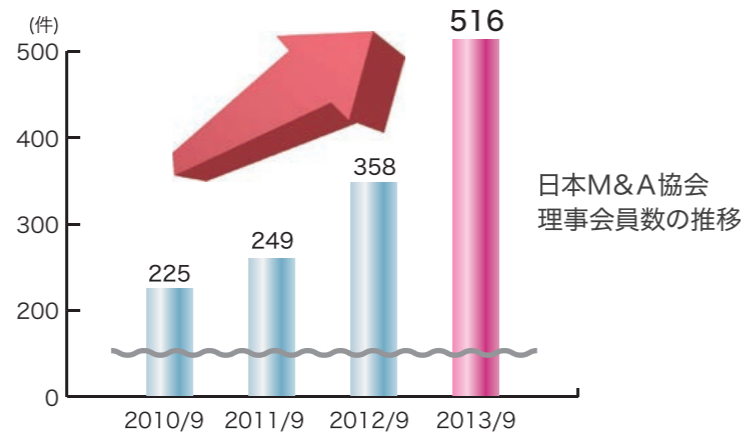
M & Aは「結婚」と同じです。会社と会社が出会うことで、新たな未来を築いていくことができます。大事なものは、相手とタイミング、そして決断です。会社の存続と発展、社員の幸せを実現するために、今こそ、新たな決断をするときなのです。

～M & A支援ネットワーク拡大中！～

日本M & A協会理事会員が500事務所を突破！

日本M & A協会の理事会員の数が500事務所を超えました。日本M & A協会とは、中小企業の友好的M & Aの普及を目指し、当社と税理士・公認会計士事務所が協働するための組織です。

このネットワークを活用して組織的に中堅・中小企業のM & A情報を収集し、税理士・公認会計士事務所の皆さまとともに、企業の「存続と発展」を目的とした友好的M & A支援を今後も継続して行ってまいります。



9月17日開催 日本M & A協会 関東支部会の様子



日本M & A協会理事会員(地域M & Aセンター)数
 2013年3月末 375 ⇒ 2013年9月末 516
 新規入会受付中！ お問い合わせは0120-03-4150まで

※加盟対象：税理士・公認会計士事務所

事例集7つのストーリー掲載事例とM & A担当者をご紹介します

—中堅・中小企業がM & Aを通じて経営課題を克服した7つの事例とその担当者をご紹介します—

第1章 会社の成長が止まり、先行きが見えない…

～フグ卸会社とウナギ問屋の不思議な出会い。夏と冬の季節補完シナジー～



(売り手) フグ卸会社J社 担当
 金融法人部 ディールマネージャー
 飯塚 仁康



(買い手) ウナギ問屋B社 担当
 金融法人部 課長 中村 健太

第2章 業界再編の容赦ない波。生き残りをかけた経営者の決断

～北海道の鋼材卸。生き残りをかけた2社の合従連衡、その後。～



(売り手) 建設用鋼材販売会社N社
 (買い手) 製造業用鋼材販売会社S社 担当
 金融法人部長 渡邊 成巳

第3章 時代の変化に合わせて成長戦略を加速させたい

～大阪から東京へ。買い手が主人公のM & A成長ストーリー～



(売り手) ソフトウェア開発会社
 ソフトビジョン社 担当
 金融法人部 課長 渡部 恒郎



(売り手) パッケージソフト開発・販売会社タス社
 (買い手) ソフトウェア開発会社ウィズソフト社 担当
 事業法人部長 雨森 良治

第4章 会社、社員、取引先を守りたいのに、後継者がいない

～後継者問題でM & Aを決断。ハッピーリタイア実現！～



(売り手) 計装エンジニアリング会社
 北日本計装制御社 担当
 事業法人部 ディールマネージャー
 森口 忠之



(買い手) 空調関連機器商社 東テック社 担当
 情報開発部 課長 長崎 進一

第5章 社長の突然の病気で会社が倒産危機に

～M & Aから15年。あの時決断していなかったら今頃…～



(売り手) 印刷会社(社長武藤氏)
 (買い手) 印刷会社A社 担当
 代表取締役社長 三宅 卓

第6章 社員に夢を持たせ、幸せにしたい

～メイドインジャパンを守れ！老舗ブランド・今治タオルの生き残り戦略～



(売り手) タオル製造会社T社 担当
 金融法人部 課長 町田 浩康



(買い手) 衣料系大手総合卸会社O社 担当
 企業戦略部 副部長 渡邊 大晃

第7章 破綻企業を再生して、グループ拡大へ

～再生M & Aにおけるスポンサー企業経営者の覚悟とは～



(買い手) 中堅印刷会社X社 担当
 常務取締役 大山 敬義

M & A 成功ファイル 28 ～北関東の輸入雑貨販売会社と上場通販会社が提携～

今後の成長拡大のためのM & A 株式会社アベックス & ティーライフ株式会社

2012年10月、当社がお手伝いしてM & Aを実行された2社、アベックス社のビューエル様とティーライフ社の植田様をお迎えし、M & Aを決意された理由や当時の心境などをお聞きました。

譲渡企業
株式会社アベックス
所在地：群馬県高崎市
業務内容：輸入雑貨等の卸売
売上高：約13億円
従業員数：19名

譲受企業
ティーライフ株式会社(JASDAQ上場)
所在地：静岡県島田市
業務内容：健康食品等の通信販売
売上高：約45億円
従業員数：86名

株式譲渡調印式にて(2012年10月)



(前列左) 株式会社アベックス 代表取締役社長 ビューエル 芳子 様
(前列中央) ティーライフ株式会社 代表取締役社長 植田 伸司 様
(前列右) 株式会社アベックス 代表取締役会長 ビューエル ヴィンセント 様
※職称は当時のもの

アベックス社が輸入販売している
北欧雑貨の一例



ービューエル芳子様、アベックス社のご紹介と、M & Aを検討した経緯をお教え下さい。

ビューエル アベックスは、群馬県高崎市で北欧雑貨の輸入や国内商品の企画販売を行っている会社です。主に、北欧や日本国内の中小企業から仕入れた食品や寝具、雑貨などを企画・プロデュースし、テレビショッピングやカタログ販売等を行う通販会社に卸しています。商品の品質には強いこだわりがあります。社員が直接北欧の見本市に行って買い付けたり、見た目だけでなく機能性や安全性に優れた国産の商材を企画・発掘したりして販売しております。お客様は女性が多いので、社員も女性が多く、それぞれ活躍してくれています。

25年前の創業当初は苦労もしましたが、おかげさまで会社は順調に成長し、長女も取締役としてサポートしてくれるようになりました。しかし将来のことを考えると、まだまだ厳しい中小企業の環境の中で娘に連帯保証をさせてまで会社を継がせるべきなのか逡巡していました。

そのような状況の中、2010年に日本M & Aセンターが開催するセミナーに参加し、事業承継の方法の一つであるM & Aについて検討ははじめました。そして、コンサルタントの西田さんにご相談させていただくうちに、M & Aで会社を引き継ぐことで会社も社員も幸せになることができ

るのでは、と考えるようになりました。

ー植田様、ティーライフ社のご紹介とアベックス社を譲受けた経緯をお教え下さい。

植田 ティーライフは、静岡県島田市で、健康・美容関連商品を、カタログ、インターネット等を通じて通信販売する会社です。当社のお客様の9割は女性で、そのため社員の大半も女性です。社員の平均年齢は32歳と若く、カタログ製作や新商品の開発では、ここでも多くの女性が活躍しています。例えば、全顧客に手書きのメッセージを添えて商品を発送するなど細やかな気遣いにより顧客との良好な関係を築いております。そのようなサービスが奏功し、定期購入顧客は約40万人にも上ります。そして、創業30年目の2012年3月には、JASDAQに上場することができました。上場後もさらに成長し続けるため、40万人の顧客の期待に応える独自商品の企画・開発や商品調達力の強化が必要だと考えていました。

そのような時、日本M & Aセンターが開催した「上場企業のための企業価値向上セミナー」に参加し、企業の譲受けについて担当コンサルタントの福井さんにご相談しました。そのあとすぐに、アベックス社についてご提案いただいたのです。

アベックス社の独自の機能性商品の企画開発や、海外優良ブランドとの提携・商品調達、楽しく健康的な生活提案にマツ

チする商品の展開は、まさに当社が強化しようとしている分野と一致しています。さらに、アベックス社と当社は、「通信販売を通じて消費者により健康的で楽しい生活を提案する」という同一の理念をもっていました。両社が提携して一緒に歩んでいくことで、アベックス社の企画販売力を活かすとともに当社の顧客満足度を向上させることが可能になります。

アベックス社も女性社員が多く企業文化が似ており、当社のお客様にさらに喜んでいただける商品づくりに一緒に取り組んでいけると思いました。

ですから、福井さんからご提案いただいた1週間後には、アベックス社を譲受たい旨をお伝えしました。

ービューエル様、ティーライフ社との提携を決意された理由を教えてください。

ビューエル トップ面談で植田社長にお会いして、非常に包容力のある方だという印象を持ちました。同じ創業者として経営理念にも共感できましたし、当社と同じく女性が多い会社ですから、私が育ててきた会社と社員を、この人なら大事に引き継いでくれるだろうと感じました。また卸という業態は景気に左右されたり売上が偏ったりと不安定な部分もあります。しかし40万人の顧客基盤を持つ上場企業と資本提携することで、安定した業績が見込めて経営の安定につながると思い、譲渡を決断しました。

ー現状はどうですか？

ビューエル 株式は譲渡しましたが、現在も社長を続けており、数年は続投する予定です。植田社長とは、群馬と静岡の中間地点である東京で打ち合わせをし、互いのノウハウを共有しアドバイスをしあっています。アベックスは、資本力が強固

今回のM & Aは、2013年11月27日、フジサンケイビジネスアイ1面「後継悩む中小 M & Aに活路 円滑な成立へ 仕組み整備課題」にて紹介されました。

になったことで仕入や商品開発にさらに力を入れることができるようになり、取引先からの信用もアップしました。このような素晴らしいお相手先に巡り合えたのも、早くからM & Aを検討しはじめたおかげだと思っています。3年かかりましたが、今は、経営者としてベストな選択ができたと感じています。ティーライフグループの一員として、今後もさらに多くのお客様に良い商品をお届けしたいと思っています。

植田 ビューエル社長には、引き続き最前線で活躍してもらっていて、ティーライフの経営アドバイスもしていただくなど、助けられています。あと数年とは言わず、10年、20年と活躍し続けていただきたいほどのです。

当社の通販サイトでのアベックス社商品の売上も好調で、互いの客層にクロスセルすることに成功しています。

今後も、アベックス社を含むティーライフグループとシナジーがある会社があれば、積極的にM & Aを行っていきたく考えています。担当の福井さんには、M & A後もサポートしていただいております。非常に感謝しています。今後も戦略的な提案を頂けることを期待しています。



ティーライフ社の通販サイト <http://www.tealife.co.jp/>

～私が仲介しました！～ 仲介担当者のご紹介



企業情報部 ディールマネージャー
西田 賢史
にした よしふみ
(アベックス社 担当)

初めてアベックス社の本社にお伺いしたときに、「非常に面白い会社であり今後が楽しみである」と感じたことを覚えております。優秀な経営陣に加え、社員の方々もエネルギーがあり、勢いを感じました。本件を進めていく中で、私自身も勉強になることが多く、楽しく仕事をさせていただきました。

今後の両社の益々の発展を祈念しております。



事業法人部 担当部長
福井 順
ふくい じゅん
(ティーライフ社 担当)

ティーライフ社植田社長は、JASDAQ上場という絶好のタイミングでM & Aのご検討を始められ、極めて短期間のうちにご成約されました。それだけアベックス社の魅力とシナジーが明確だったということでしょう。

今後も事業発展のためにM & Aを大いに活用していただける方針であり、弊社としても積極的にお手伝いをさせていただきますと思っています。

経営者のためのM&Aセミナー

M&A seminar for managers

開催決定！2014年2～3月「経営者のためのM&Aセミナー」

2014年2～3月に「経営者のためのM&Aセミナー」を全国8会場で開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

友好的M&Aによる企業譲渡の体験発表 全8会場共通

栄信電気工業株式会社 前社長 坂田 明彦 様

栄信電気工業様(埼玉県)は、大規模ビル・工場などの電気工事を得意とし、大手との長年の取引もあり業績は安定していました。3代目の坂田社長は、「自社の更なる発展」、「若手社員に夢を与えたい」という思いから会社譲渡を決断されました。



| | | |
|-----|----------|------------------------------|
| 東京 | 3月4日(火) | 東京国際フォーラム 「ホールB7」 |
| 大阪 | 2月26日(水) | ヒルトン大阪 「桜の間」 |
| 京都 | 2月20日(木) | ホテルグランヴィア京都 「源氏の間」 |
| 名古屋 | 3月11日(火) | 名古屋マリオットアソシアホテル 「タワーズボールルーム」 |
| 横浜 | 2月13日(木) | 横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ 「日輪」 |
| 福岡 | 2月19日(水) | 西鉄グランドホテル 「鳳凰の間」 |
| 神戸 | 2月25日(火) | ホテルオークラ神戸 「松風」 |
| 水戸 | 3月5日(水) | 水戸京成ホテル 「瑠璃」 |

※開催時間は、東京・大阪・京都・名古屋13:30～16:40、横浜・福岡・神戸・水戸13:30～16:20です。各会場では、当社会長分林、社長三宅、常務大槻が講演いたします。

お申込・お問合せは、☎ **0120-03-4150** <http://www.nihon-ma.co.jp/seminar/>

10・11月開催「経営者のためのM&Aセミナー」 申込者数1,700名、大好評のうちに終了！

2013年10～11月、全国8カ所で経営者のためのM&Aセミナーを開催いたしました。このセミナー全体でお申込者数は1,700名を超え、ご好評のうちに終了いたしました。参加者の皆様からは、「実際に会社を譲渡された伊丹様の体験談がわかりやすかった」等のお声を頂戴しました。ご来場いただき誠にありがとうございました。



会場の様子(10月25日 東京国際フォーラム)
400名を超える経営者の方々にお集まりいただきました



経営者の皆様からご好評をいただいた、
富岡調剤薬局 前社長 伊丹様の体験談

フォトエッセイ

～創業者 分林会長の「古希祝賀会と感謝の会」開催～

9月1日(日)に、帝国ホテルにて分林会長の「古希祝賀会と感謝の会」が開催されました。会長から「長年ご支援いただいた皆様方全ての方に感謝」の言葉を述べさせていただきました。

当日は、日本全国から、また香港・北京・上海・スイス等の海外から250人の方々にご臨席賜り、各界の代表者の皆様方から多くの御祝辞を頂戴いたしました。

故郷京都からは、長年親しくさせて頂いている京舞五世家元 井上八千代師の御祝儀曲「老松」を始め、祇園名物「手打ち」も披露され、和やかな雰囲気の中で終了しました。



会長夫妻による謡曲「高砂」により開宴



皆様方への感謝の御挨拶



三宅社長が代表し、社員一同からの記念品贈呈



(左から)トイズ 北原照久社長
大和証券 丸尾浩一常務
当社 三宅卓社長
野村證券 省掛英二副社長
エイチ・アイ・エス 澤田秀雄会長



(左から)イー・アクセス 千本俤生名誉会長
参議院議員 渡邊美樹氏
当社 分林保弘会長
日本経営 菱村和彦議長
千葉商科大学 島田晴雄学長



(左から)服部学園 服部津貴子会長
ダイヤル・サービス 今野由梨社長
ユミカツインターナショナル 桂由美社長
不二ビューティ たかの由梨社長
作家 浅見帆帆子氏



祇園名物「手打ち」を御披露



約250名の皆様にお集まりいただきました



京舞五世家元 井上八千代師
御祝の曲「老松」を御披露



PHP研究所刊

「富士山を世界遺産にする国民会議」支援活動により、富士山が世界遺産に登録されました！

日本M&Aセンターは、社会の存続と発展に寄与するため積極的に社会貢献活動に取り組んでおり、認定NPO法人「富士山を世界遺産にする国民会議」を10年間にわたって支援しています。2013年6月、富士山は世界遺産としてユネスコに登録されました。本書「なぜ富士山は世界遺産になったのか」は、同法人運営理事の小田全宏氏が、世界遺産登録に至るまでの経緯をまとめたものです。

ご希望の方には本書を進呈いたしますので、当社 03-5220-5454 までご連絡ください。(先着30名様)

< 編集後記 >

社長三宅が10月に上梓した書籍、「会社・社員・お客様 みんなを幸せにするM&A」は、実際に当社が仲介した7つの事例が掲載されており、後継者問題や業界再編等、様々な悩みを抱える経営者が登場します。M&Aで課題を解決するプロセスが、ストーリー形式で紹介されていてとても読みやすいので、ぜひ一読ください。(く)

発行所：株式会社日本M&Aセンター(証券コード:2127)
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館19階
TEL.03-5220-5454(代) / FAX.03-5220-5455
<http://www.nihon-ma.co.jp/>
発行人：分林 保弘
編集人：飯野 一宏